

2024 年度第4回日本包装専士会理事会議事録

2025 年 1 月 24 日

事務局作成

日 時: 2025 年 1 月 20 日(月) 18:10~19:30

会 場: 中央区京橋区民館にて Hybrid 開催 (Zoom 関西委員会)

<出席状況: 敬称略、順不同>

会場出席: 嶋、渡辺、島田、橋本、北島、小林(浩)、成田 (7 名)

Zoom 出席: 今田、中村、堤、高橋、友滝、崎尾、野田、中山、(8 名)

欠席(委任): 平田、及川、小林、下村、高畑、竹内、山本、岡、清水、小谷 (10 名)

議 事: 議事進行は前回に引き続き事務局今田が進行

<嶋会長より>

インフルエンザが猛威を振っている。本日の出席者もマスクを励行しているが、体調には気をつけるようにしましょう。

※次回理事会は 2025 年 3 月 18 日(第 3 火曜日)……事務局より

(1) 2024 年度委員会活動状況報告 (2024.11.~2025.1.)

2024 年 11 月~1 月及び 2025 年も含めて活動状況のポイントを記す。(詳細はPPT資料参照)

【展示委員会】

2025 年度: 歴史年表の内容・図表の再構築。元データが入手できたのでそれらの整理、更新をしていく。更新の手段については展示委員会に一任する。

【情報委員会】

(公社)JPI発行「包装技術」専士会ページの原稿手配。12、1 月号発刊済み。2 月号 JPI へ入稿済。

3月26日包装専士講座修了式用の資料3点を準備していく。本年は高橋氏同道出席。

【セミナー委員会】

技術士包装物流会とコラボ講演を計画進行中。7月7日(月)に「きゅりあん」の大会議室を予約済。講演終了後、同会場にて懇親会を開催する。講師は国立環境研藤井実氏。基本的に前に進めることとするが、懇親会を含めて技術士包装物流会、包装専士会の予算収支計画(概算)を作成のこと。(2月末を目処)

セミナーの準備や出席者の管理に専士会の Google アカウントを利用することも可能。(堤氏)

【情報システム委員会】

当会員の活動内容を紹介できるようにホームページの会員専用ページを改造する。現状は定型フォーマットが入っていて活用しにくい構成になっているため、自由に記載でき、リンクの貼付け、ファイル添付し易くしていく。

2025 年度 66 千円を予算計上し、承認後進める。

「包装の未来」等の成果物の一般または専士会会員への公開について、1stステップとして改造後のこの専用ページを利用することも可能である。

【関西委員会】

・2024 年度理事会開催予定: 第3回理事会 2/25(火)

ミニセミナー講師は岡理事、テーマ: ISO規格に追補「気候変動への配慮」に係わる課題(仮)

・見学会: ダスキン大阪中央工場、サントリービール京都工場、朝日新聞京都工場等候補。

【未来包装委員会】

- ・2024 年度 TOKYO PACK 2024 後は国立環境研稲葉氏のJPIでの講演、Fachpack2024 視察報告など委員会内情報の共有と日本女子大北澤准教授訪問等、コラボセミナーのフォローを行っている。
- ・2025 年度も TOKYO PACK 2024 でのコラボセミナーで良好な関係の大学と引き続き交流を継続し、TOKYO PACK 2026 に向けて、国環研も含めて先端情報などの収集や企画を進める。
- ・2025 年度は委員長を島田氏から北島氏に引き継ぐ。すでに委員会内での調整は修了、本日の理事会承認を経て、4 月より正式にバトンタッチする。当面、現活動、方針目標を踏襲していく。

(2)2025 年度専士会の運営について ～事務局

**※「役員理事候補」および「運営組織」の PPT について変更(希望)があれば、事務局今田まで連絡すること。
1 月末までをお願いします。**

【2025 年度役員理事候補】

- ・北島氏、堤氏は委員長＝副会長に
- ・島田氏は委員長交代にともない、理事に
- ・新任理事候補として宮川氏(東洋インキ)、千葉氏(花王) 両氏は 2024 年度包装専士講座修了予定。
- ・松井氏(オハヨー乳業)は理事会入りの感触を確認する (今田担当)
- ・有田氏は特別理事継続希望(本人確認済)
- ・清水氏、今田(関西委員会)は定年後 2 年延長の可否を確認する。

【2025 年度運営組織】

上記役員理事を委員会別、運営組織に反映した。

【日本包装専士会の紹介 2025 年度】

当会の活動を説明するツールとして活用してきた内容である。タテ、ヨコの両図柄について変更、追加があればお願いしたい。

※会員相互の情報の共有という目的に対して、HP 掲載コンテンツが貧弱であり、改めて取り組む必要があるのではないかと。そのために寄稿募集や公開範囲など掲載基準(特に引用など二次利用など)を設けた方が良いのではないかと、という意見があった。未来包装委員会で基準案のたたき台を作り、理事会で議論する。

以上